

第4期 平井川流域連絡会

- 第1期[平成12年6月～14年3月] 5回開催
 - ・公募委員：2名、団体等委員：12名、行政委員：8名（計22名）
- 第2期[平成14年7月～16年3月] 4回開催
 - ・公募委員：5名、団体等委員：11名、行政委員：8名（計24名）
- 第3期[平成16年6月～18年3月]：6回開催
 - ・公募委員：6名、団体等委員：11名、行政委員：8名（計25名）

第4期[平成18年5月～20年3月]：5回開催
・公募委員：9名、団体等委員：9名、行政委員：8名（計26名）



流域連絡会とは

東京都では、地元関係市町と協力して、平井川を対象に自然を生かした地域に息づく親しめる川とするため、広く地元の皆様と意見交換をする場として、平井川流域連絡会を開催しています。

流域連絡会は、流域の市民、市民団体、市町及び都が河川に係わる情報や意見の交換並びに提案を行うことを目的として実施しています。

平井川流域連絡会は、第1期流域連絡会を平成12年にスタートし、2年間の活動をへて、平成14年7月から第2期の活動を2年間、平成16年6月から第3期の活動を2年間行ない、平成18年5月から第4期の活動をスタートしました。

平成18年度からは、第1期から第3期の活動を発展させ、下記の小委員会を設置して検討しました。

■ 第4期平井川流域連絡会（全体会）の活動記録 ■

活動内容

- ・平井川ゾーニング計画の検討
- ・河川工事予定等の報告
- ・小委員会を設置して活動

全体会開催状況：（あきる野ルピアにて開催）

- 第1回：平成18年5月31日
- 第2回：平成18年9月1日
- 第3回：平成19年3月23日
- 第4回：平成19年10月29日
- 第5回：平成20年3月13日

詳しくは、下記「平井川流域連絡会のホームページ」をごらん下さい。

問い合わせ先（事務局）
東京都建設局 西多摩建設事務所
工事第二課 工務係
住所 東京都青梅市東青梅3-20-1
電話 0428-22-7315 FAX 0428-22-7994

◆平井川流域連絡会◆

第1期：平成12年6月～14年3月
第2期：平成14年7月～16年3月
第3期：平成16年6月～18年3月

第4期：平成18年5月～平成20年3月

小委員会

- ・ゾーニング計画
- ・菅瀬橋下流河川工事

◇小委員会の活動◇

◇委員会の開催◇

第4期の小委員会は、平成18年6月から平成20年2月までの期間に13回開催しました。各委員会では、平成19年度工事の環境保全対策、ゾーニングの検討、現地調査結果のまとめ等について活発な意見交換が行われました。



会議風景



菅瀬橋下流の状況



尾崎橋上流の環境(工事後2年)

◆小委員会の活動状況◆

・設置期間：平成18年6月～平成20年3月

・活動経緯

| | |
|----------------|------------------|
| 第1回：平成18年6月27日 | 第8回：平成19年4月23日 |
| 第2回：平成18年7月24日 | 第9回：平成19年6月11日 |
| 第3回：平成18年10月2日 | 第10回：平成19年7月30日 |
| 第4回：平成18年11月1日 | 第11回：平成19年9月11日 |
| 第5回：平成18年12月5日 | 第12回：平成19年12月20日 |
| 第6回：平成19年1月18日 | 第13回：平成20年2月7日 |
| 第7回：平成19年2月20日 | |

・13回開催

・活動テーマ：平井川ゾーニング計画の検討
菅瀬橋下流環境保全の検討

◇ゾーニングの検討・現地調査◇

ゾーニングの検討・現地調査は、河川の現状を確認するために、平井川を6区間に分けて現地調査を実施した。現地調査後は、地元の会館等で問題点・課題・解決方法などについての意見交換会を行い当日の調査結果をまとめました。



多摩川合流点から平高橋区間の調査



諏訪下橋から岩井橋区間の調査



鹿の湯橋から諏訪下橋区間の調査

◆活動状況◆

・活動経緯

| | |
|-----------------|------------|
| 第1回：平成18年12月16日 | はるか橋～尾崎橋 |
| 第2回：平成19年5月14日 | 平高橋～南小宮橋 |
| 第3回：平成19年5月21日 | 日の出橋～鹿の湯橋 |
| 第4回：平成19年8月12日 | 諏訪下橋～岩井橋 |
| 第5回：平成19年11月25日 | 多摩川合流点～平高橋 |
| 第6回：平成19年12月12日 | 鹿の湯橋～諏訪下橋 |
| 第7回：平成20年2月19日 | ワークショップ |
| 第8回：平成20年3月26日 | ワークショップ |

・8回開催

◇平井川流域連絡会の活動◇

◇専門家を変えての勉強会◇

菅瀬橋下流の工事区間については、緊急に環境の保全対策を立案する必要から専門家を変えての勉強会を開催しました。勉強会では、都民委員がお願いした専門家に現地を視察してもらい、工事を計画している行政委員を変えて具体的な環境保全対策を話し合うことができました。勉強会での話し合いの結果は、菅瀬橋下流の工事で環境保全対策として実際に採用されました。



カヤネズミの勉強会(現地視察)



トンボ類の勉強会(現地視察)



植生の勉強会(意見交換会)

◆活動状況◆

・活動経緯

- 第1回：平成18年12月16日 専門家へのヒアリング
- 第2回：平成19年3月26日 トンボ類の勉強会
- 第3回：平成19年4月12日 ホトケドジョウの勉強会
- 第4回：平成19年6月9日 カヤネズミの勉強会
- 第5回：平成19年9月8日 植生の勉強会

・5回開催

◇環境保全活動◇

菅瀬橋下流の工事で採用された環境保全対策で、市民が実施可能な対策については、流域連絡会の委員や一般市民が保全活動を実施しました。今後は、保全対策の効果の検証、対策方法の改善等について活動を進める予定です。



カヤネズミ対策(オギ原の保全)



魚介類の移植(魚類の一斉捕獲)



オギ根茎保全(根茎深さの調査)

◆主な活動状況◆

・活動経緯

- 平成19年2月18日 貴重種の移植(多摩川合流点)
- 平成19年7月7日 カヤネズミ対策(オギ原の保全・菅瀬橋上下流)
- 平成19年8月27日 カヤネズミ対策(第1回草刈・菅瀬橋上下流)
- 平成19年9月3日 カヤネズミ対策(第2回草刈・菅瀬橋上下流)
- 平成19年9月10日 カヤネズミ対策(第3回草刈・菅瀬橋上下流)
- 平成19年11月2日 魚介類の移植(魚類・ヤゴ等の移植・菅瀬橋下流)
- 平成19年11月11日 オギ根茎保全(保管表土から根茎の抜き取り)
- 平成19年11月15, 16日 魚介類の移植(瀬替え区間の魚介類捕獲・菅瀬橋下流)
- 平成20年3月 日 魚介類の移植(瀬替え区間の魚介類捕獲・菅瀬橋下流)

【菅瀬橋下流区間の工事の配慮事項】

カヤネズミの保全

工事開始前に3回に分けて段階的にカヤネズミの生息するオギ原の草刈を実施しました。段階的な草刈の実施はカヤネズミを上流のオギ原へ移動させるために実施しました。



段階的な草刈の実施



カヤネズミの移動経路
(滞筋に流れる水路に板を渡して移動経路を確保)

魚類、トンボ類等水生生物の保全

工事区間の魚類、トンボ類等の水生生物を保全するために工事前、瀬替え中に水生生物の捕獲を行い、予め環境が良好と判断された尾崎橋上流へ移植しました。



捕獲作業の様子

捕獲された水生生物の例



ウナギ

ギバチ

ホトケドジョウ

トンボ(ヤゴ)

植生の保全・オギ、ツルヨシの根茎保全

工事後に良好な植生が早く回復することを期待してオギ群落、ツルヨシ群落の生育する表土を厚さ30cm程度採取し、オギとツルヨシの根茎を選別して保管しました。



表面に露出する根茎の選別



群落別にシートをかけて表土を保管



根茎の集積と保管状況

尾崎橋上流への放流

【平井川ゾーニング計画】

ゾーニング詳細図 (4/12)

<第4期の活動>

平井川のかわづくり

ゾーニング計画

環境情報図の作成

整備・保全・管理方針図の作成

個別箇所の検討方針【詳細図の作成】



<次期の活動予定>

平井川のかわづくりのまとめ

ゾーニング区間図の作成

ゾーニング全体図の作成

ゾーニング計画の策定とまとめ